

平成 22 年度第 3 回浦安市視聴覚ライブラリー運営委員会議（議事要旨）

1. 開催日時 平成 23 年 3 月 3 日（木）
午後 3 時 30 分～午後 4 時 40 分
2. 開催場所 中央図書館 2 階 集会室
3. 出席者
（委員）
峯岸 貴人 副委員長、粕谷 義晴 委員、今西 美和子 委員、宇田川 勉 委員、福家 真美 委員、野崎 雄大 委員、新田 裕子 委員
（事務局）
峯崎 清貴 生涯学習課主幹、香川 千恵美 館長、島崎 隆子 副主査、
苅込 宏和 主任主事
4. 会議次第
 - (1) 会議録の承認
ア 平成 22 年度第 2 回浦安市視聴覚ライブラリー運営委員会議会議録の承認について
 - (2) 報告事項
ア 平成 22 年 11 月～平成 23 年 2 月 事業報告について
イ 平成 22 年 11 月～平成 23 年 2 月 利用統計について
 - (3) 諮問事項
ア 平成 23 年度年間事業計画について
 - (4) その他
5. 会議経過
 - (1) 会議録の承認について
（事務局）会議録の承認を求めた。
＜質疑応答及び承認＞
意見、質問は特になく、承認された。
 - (2) 報告事項について
○平成 22 年 11 月～平成 23 年 2 月 事業報告について、事務局より説明した。
＜質疑応答及び承認＞
（委員）16 ミリ映写機操作講習会について、減少傾向にありますが、パソコンを用いたビデオ編集に重点が置かれているようですが、この

ようなアナログなものにも市民の要望があるように感じます。

(委員) ライブラリー映画会について、減少傾向にありますが、理由はありますか。

(事務局) 11月20日(土)は、市内小学校数校での行事と重なっていました。

(委員) 事前に日程調整の段階で確認を行って、多くの方に来ていただければと思います。

(委員) 映画の知名度もありますので、難しいとは思いますがよろしくお願ひします。

(委員) 来場者の構成はどうなっていますか。

(事務局) 親子連れや高齢の方々が来場していました。

○平成22年度教材整備状況について、事務局より報告した。

<質疑応答及び承認>

意見、質問は特になく、承認された。

○平成22年11月～平成23年2月 利用統計について、事務局より説明した。

<質疑応答及び承認>

意見、質問は特になく、承認された。

(3) 諮問事項について

○平成23年度年間事業計画について、事務局より説明した。

<質疑応答及び承認>

(事務局) 浦安市視聴覚ライブラリー管理運営規則第13条第1項の規定により、平成23年度浦安市視聴覚ライブラリー年間事業計画(案)のとおり諮問いたします。

1.視聴覚ライブラリー運営委員会議について、機材教材の購入方針を含め、3回の開催を予定しています。

2.視聴覚ライブラリー講演会について、生涯学習課で開催の「生涯学習フォーラム」の開催主旨と酷似することから、本事業の廃止を考えています。

3.16ミリ映写機操作講習会について、県教育委員会要綱に基づいて実施しておりますが、開催回数を3回に見直し、参加者数を考慮した平日開催も含めて予定しています。

4.ビデオカメラ講習会について、前年同様、2回の開催を考えています。

5.ビデオ編集入門講座について、非常に人気の高い講座ですので、前年同様、3回の開催を考えています。

6.教材選定委員会議について、近隣市の実態を確認したところ、事

務局で決定している市が多く、教材選定委員会議は廃止したいと考えています。

7.市内教育機関 16 ミリ映写機検定について、公民館、幼稚園で映写機を保有しています。毎年、一括して業者に点検作業を委託しています。回数については、前年通り年 1 回の実施を考えています。一括して行うことにより、効率化や安価契約ができる良い点もあります。

8.定点ビデオ撮影について、実施時期等についてビデオクラブと協議のうえ決定いたします。

9.子ども映画会について、子どもの居場所づくりと親子の交流の機会を図る目的があり、当ライブラリー所蔵の教材を使用し、現状どおり、第 2 第 4 土曜日の月 2 回、年間 24 回の開催を考えています。

10.ライブラリー映画の日、ライブラリー映画会、新春映画会については、図書館主催の大人を対象とした映画会と重複することから、本事業の廃止を考えています。

11.写真教室については、現状どおり、年 1 回の開催を考えています。

12.自作視聴覚教材制作については、教職員の先生方にご協力をお願いしながら、今年度と同様に実施することで考えています。

13.機材・教材搬送サービスについては、現状どおり年間を通じて、ご利用いただくことで実施していきたいと考えています。

14.インターネットによる情報提供について、市のホームページで事業の情報提供を行っているものであり、現状どおり提供し啓発して参りたいと考えています。

15.学校教育支援システム事業について、ビデオ・オン・デマンドを利用し、教室に教材を直接配信する事業ですが、教育研究センターで既にシステム稼働している現実があり、調整を行いました。包括的に学校現場への直接配信を考え、教育研究センターと協議の結果、同センターにおいて運営することとなり、本事業は教育研究センターへ移管するものです。

<質疑応答及び承認>

(委員) これまでの流れや、独自の視点で時代の流れに沿った運営を続けてほしい。

(副委員長) 諮問どおり承認してよろしいか。3 月中の答申については、委員長に一任することと致します。

(4) その他

(事務局) 平成 22 年度千葉県メディアコンクールにおいて、小学校部会の「黒い水事件」が千葉県視聴覚教育連絡協議会長賞、幼稚園部会の「だいちゃん・はなちゃんのリサイクルってなあに？」という作品が優良賞を受賞致しましたので、2 作品観ていただきたいと思います。

(事務局) 次回の会議は、改めて通知します。

傍聴者なし